

MSUB 交換留学報告書

文学部英語英米文学科 4年 吉永有紗

1. 初めに

私は令和3年9月から令和4年5月までの9ヶ月間、アメリカ合衆国のモンタナ州立大学ビリングス校(MSUB)へ交換留学生として在籍していました。海外留学は念願の夢であり、大学生のうちに必ず成し遂げてみたかったことの一つでした。県立大学がMSUBへ交換留学生を派遣していることを知り、挑戦しようと決心をしたのは3年生と少し遅めでしたが、それを忘れるほど実りのある期間となりました。



2. キャンパスライフ

留学中はキャンパス内にある寮で生活をしていました。アメリカ人学生だけではなく他の国からの留学生も多く生活しており、様々な文化を体験することができるイベントがよく行われていて多様性に溢れた雰囲気のある寮でした。部屋はシングルルームとダブルルームがあり、自分の希望に沿って選べます。私はFall semesterはダブルルームへ申し込みましたが、残念ながらルームメイトを持つことができません

でした。Spring semester は学業に集中したかったのでシングルルームにしました。ルームメイトは生活スタイルや性格などの細かいアンケート結果を元に探します。もし困ったことがあったとしても、レジデンスアシスタントの方々が助けてくださるので、心配することなく過ごせると思います。私自身ルームシェアをしなかったことを少し後悔していて、違うバックグラウンドを持つ学生と同じ部屋で生活するのはなかなかない経験だと思うのでぜひダブルルームへ申し込むことをお勧めします。シャワールーム、トイレ、キッチンが共用で各フロアに設置されていて自由に使うことができます。International students と一緒に料理をしたりして食文化をも学ぶことができました。寮に住む学生はミールプランを購入することが必須で自分の食生活に合わせてプランを選びます。キャンパス内にカフェテリアやサンドウィッチ屋さん、カフェがありそこで自分の好きな食べ物をオーダーします。キャンパスにはジムや図書館もあり、運動したり勉強したりしていました。

3. 学業

アメリカの大学の時間割の組み方は日本の大学と違い、同じクラスが週に2、3回あったり、授業時間もクラスによって変わったりします。Fall semester では4教科, Spring semester では5教科を履修しました。履修するクラスはアドバイザーの方と相談したりしながら決めることができます。Fall semester に The Intro of Public

Speaking を履修しました。このクラスではプレゼンやスピーチの戦略を学び、全3回のスピーチをしました。私以外は全員ネイティブの学生で、人の前に立って発表するのはとても緊張しましたが、クラスのモットーである“Practice makes perfect”を心に留めながら、準



備と練習をして挑んでいました。最後のスピーチ後の質疑応答の場面で学生や先生からの質問に答えられていた自分に気づいた時はとても嬉しかったです。かならずクラスメイト全員からのフィードバックがあるので、モチベーション維持につながっていました。Spring semester では College Reading Strategies を履修し効率的に学術的な文章を読む方法を学びました。元々リーディングが得意な方ではなく、授業についていけるか不安でしたがオフィスアワーを利用したり、クラスメイトに助けってもらったりしながら参加していました。先生も学生もとても親切で協力的なので、分からない部分があればすぐに質問をして少しでも不安要素をなくすようにしていました。アメリカの大学は課題や予習の量がとても多かったのできちんとした自己管理が求められていたと感じます。

4. 国際交流

MSUB には世界中からの留学生がいます。年間を通しての大イベントが International Food Fair で各国の留学生が自分達で料理をして振る舞います。新型コロナ



ウイルスの影響で1年ぶりの開催となり、たくさんの方が楽しみにされていたのを感じることができました。日本チームはお好み焼き、焼きそば、焼き鳥を作りました。400食分を3人で準備するのは大変でしたが、当日どのチー

ムよりも先に完売して嬉しかったです。そして留学生には Best Friend Family (BFF)と呼ばれるホストファミリーが振り分けられて。週末に一緒に出かけたりパーティーに行ったりしました。私のホストファミリーの Maloney 家はアメリカに到着した日から暖かく迎え入れてくれました。毎週日曜に教会に行ったり、ハロウィンを一緒にしたりしました。イースターでは家族の集まりにも招待していただきキリスト教のことも多く教えてくれました。日本人の私には馴染みのない宗教観に触れることができ、とても興味深い時間でした。

5. 最後に

まずは新型コロナ禍で海外渡航が限られ、不安と緊張の状況下にもかかわらず安全な交換留学を実現して下さった大学の先生、ciee のスタッフの皆さんや MSUB の皆さん、絶えず温かいサポートをしてくれた家族や友人に感謝申し上げます。パンデミックの為、行動が制限されることもありましたが、留学を通して学んだこと



はここに全て書き記すことができないほど多くあり充実した留学であったと実感しています。留学を終えたからゴールではなくここからが本当のスタートです。挑戦し続け

る気持ちを忘れずに成長していきます。

